

## 【様式3】

## 質問票 (災害用携帯トイレ配布・備蓄啓発事業業務委託に関する公募型プロポーザル)

No	質問日	資料名	頁番	質問内容	回答内容 ※江東区記載欄
1	2026/2/10	実施要領	P2.3.(6)	(6) 過去10年間(平成28年4月1日以降)に、東京23区又は、首都圏の自治体における1万人以上を対象とした、物品調達及び配布事業の受注実績を有することとありますが、参加表明した企業の実績が無いと参加不可となりますでしょうか。	参加表明する企業の実績が必要となります。
2	2026/2/10	実施要領	P2.3.(7)	(7) 公的な認定機関により認定された管理システム(ISO27000シリーズまたはプライバシーマーク等)を取得していることとありますが、参加表明した企業が取得していないと参加不可となりますでしょうか。再委託先が取得している場合はいかがでしょうか。	参加表明する企業が取得している必要があります。
3	2026/2/16	業務委託仕様書	P3.9.(1)	配布対象全世帯の世帯別のざっくりとした数をご教示いただけますでしょうか。 1人世帯：〇〇件 2人世帯：〇〇件…	令和8年1月末時点の世帯構成人数別の件数は以下のとおりです。 1人世帯：161,738件 2人世帯：64,229件 3人世帯：38,428件 4人世帯：27,349件 5人以上世帯：5,562件
4	2026/2/16	業務委託仕様書	P3.9	8月下旬から郵便局へ差出開始でもよろしいでしょうか。 ※一括差出ではなく複数回分納での差出を想定しております。	配送業務の開始時期については、目安時期となるため、配送準備の完了次第、8月下旬から開始いただいても問題ございません。ただ、配送開始時期については、区民へ周知する必要がありますので、早めに調整いただければと存じます。

5	2026/2/16	業務委託仕様書	P4. 10. (2)	フリーダイヤルで想定しておけばよろしいでしょうか。 ※なお、通話料はこちらで想定算出し、見積額に含む想定です。	フリーダイヤルの想定で問題ございません。
6	2026/2/16	業務委託仕様書	P4. 10. (2)	時間外は対応時間のアナウンスを流すのみの仕様でよろしいでしょうか。 ※また3月終了時点でアナウンス内容が変わることは想定されますでしょうか。（本事業については3月までとなります…）など	仕様書では、コールセンターの受付時間は原則9:00～17:00としておりますので、時間外の対応方法については、ご提案いただければと存じます。アナウンス対応とする場合、事業実施中に内容が変わることも想定されます。
7	2026/2/16	業務委託仕様書	P6. 15	調達費用を6月までに実施した場合、4月～6月の請求として6月末に対応させていただける認識でよろしいでしょうか。	四半期ごとの支払金額については、受託者と契約締結前に調整させていただく予定です。仕様書では調達業務を8月下旬頃までとしておりますので、4～6月分、7～9月分に対応するものと想定しております。
8	2026/2/17	業務委託仕様書	P2. 7	「携帯トイレに関する規格 Ver. 1.0 適合製品リスト」以外から選定する場合は、日本トイレ研究所の携帯トイレに関する規格 Ver. 1.0 の各評価項目を満たす同等品の選定も可能であるが、実物サンプルを調達し、区と協議のうえ、選定することとありますが、同等品申請承認の期日はいつになりますでしょうか？	第1次審査（書類審査）で提出いただく企画提案書をもとに区の方で同等品以上のものであるかを確認します。そのため、企画提案書等の提出期限までに同等品以上であることを証明する根拠資料を準備ください。実物サンプルについては、第2次審査（プレゼンテーション）で提示いただければと存じます。
9	2026/2/17	業務委託仕様書	P2. 7. (4)	選定した製品の規格適合評価書や試験データなど効果の証明ができる資料を 契約締結前に区担当者へ提出し、承認を得ることとありますが証明書関係の書類もいつまでに必要となりますでしょうか？	証明書関係の正式な書類は4月中旬頃を目途に受託者から提出いただく予定です。プロポーザル審査の段階では、試験データ等の正式書類に代わる根拠資料を用いて、同等品以上であることを証明いただいても差し支えございません。

10	2026/2/17	業務委託仕様書	P3.9	区民宅への配送期間について、9月上旬～翌年2月下旬とされておりますが、あくまでも期限の翌年2月下旬までに配送すれば良い認識で、期限までにどれだけスムーズに配送するかは受託者（提案）次第という認識でよろしいでしょうか。	受託者のご提案次第となります。
11	2026/2/17	業務委託仕様書	P2.7.(2)	7-(2)-③ 『「携帯トイレに関する規格Ver.1.0適合製品リスト」の各評価項目を満たす同等品』よりもリスト掲載商品の方が評価は高いのでしょうか？	ホームページに掲載している評価基準をもとに、総合的に評価します。
12	2026/2/17	業務委託仕様書	P3.9.(1)	9-(4)-② 『世帯人数分』とありますが、江東区人口数と世帯人数は543,211人・297,100世帯で考えれば良いのでしょうか？	世帯人数と世帯数については、以下のとおりとさせていただきます。 世帯人数⇒546,000人 世帯数⇒300,000世帯
13	2026/2/17	業務委託仕様書	P4.9.(5)	9-(5)-① 『置き配やポスト投函に頼りすぎず、』とありますが、受領状況が確認できれば、ポスト投函と宅配便の併用も可能でしょうか？（例えば、1人世帯はポスト投函で、2人以上の世帯へは宅配便での送付とするなど。）	区では1人世帯でも梱包箱が大きくなると想定しており、ポスト投函が難しいと考えておりますが、併用を不可とするものではございません。効率的・正確な配送方法についてご提案ください。
14	2026/2/17	実施要領	P4.7.(10)	7.-(10) 受注実績の証明書類の例として、「契約書の表紙の写し等」がありますが、表紙に金額が入っていないことも問題は無いでしょうか？全頁の提出も可能ですが、契約番号が入っていれば、表紙のみの提出で良いでしょうか？	【様式2】業務実績書に記載いただく内容を証明する必要があるため、契約金額が分かるページもご提出ください。

15	2026/2/17	実施要領	P4. 7. (2)	7. - (2) 第二次審査の折に、実物サンプルの持参も可能でしょうか？	第2次審査では、実物サンプルの持参も可能です。携帯トイレの使用方法など実演いただくことも可能です。
16	2026/2/17	実施要領	P6. 12. (9)	12 - (9) 「区内事業者の活用」とありますが、本社が江東区外で、事務作業をする事業所が江東区内の場合は、有効でしょうか？	有効ではありますが、企画提案書の内容を確認したうえで評価します。
17	2026/2/17	実施要領	P3. 6. (3)	6. (3) 価格提案書（見積書）について 見積書を作成するにあたり、携帯トイレの調達、トイレガイドブック制作、配送世帯の数量や単位は、どの様に表記すれば良いでしょうか。	見積書の数量、単位については、以下のとおり表記ください。 世帯人数⇒546,000人 世帯数⇒300,000世帯 (1) 携帯トイレの調達業務 ⇒種類ごとの品名、メーカー（型番）、数量、単価（携帯トイレ1個あたり単価も分かるように表示する）を明記してください。 また、使用方法の説明書の作成・印刷製本費等も明記してください。 (2) トイレガイドブックの制作業務 ⇒作成・印刷製本費等を明記してください。（作成費にあたっては日本トイレ研究所との協議等に係る費用も含む） (3) 携帯トイレ、トイレガイドブックの配送業務 ⇒配送費用、梱包費用等を明記してください。

18	2026/2/17	業務委託仕様書	P1.5	<p>5 業務概要  (3)携帯トイレ、トイレガイドブック配送業務について  直近の単身・2人世帯等、世帯構成人数の比率をお示しいただけないでしょうか。</p>	<p>令和8年1月末時点の世帯構成人数別の比率は以下のとおりです。  1人世帯：54%  2人世帯：22%  3人世帯：13%  4人世帯：9%  5人以上世帯：2%</p>
19	2026/2/17	全体について		<p>契約方法は、総価契約でよろしいでしょうか。</p>	<p>総価契約となります。</p>
20	2026/2/17	全体について		<p>見積書の提出にあたり、想定する世帯数、世帯人数をご教示ください。</p>	<p>見積書提出にあたり、世帯人数、世帯数は以下のとおりとしてください。  世帯人数⇒546,000人  世帯数⇒300,000世帯</p>
21	2026/2/17	実施要領	P6.12.(8)	<p>12. その他(8)に記載の「令和8年度第1回区議会定例会」で予算が可決される日程をご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>令和8年3月末までに可決される予定でございます。</p>
22	2026/2/17	業務委託仕様書	P2.7	<p>「7 携帯トイレの調達業務（契約確定日の翌日～令和8年8月下旬頃）」と記載がございますが、携帯トイレ、トイレガイドブックの配送業務のスケジュールにあわせて9月以降も生産・納品をさせていただくことは可能でしょうか。</p>	<p>9月以降の生産・納品も可能ですが、原則は8月末までの調達を想定しております。調達スケジュール等をご提案ください。</p>

23	2026/2/17	業務委託仕様書	P2. 7. (3)	7 携帯トイレの調達業務 (3) 使用方法の説明書の用意とございますが、こちらは各携帯トイレのパッケージの裏面や同封の紙などに説明書に必要な内容が網羅されていれば、作成したことになりますでしょうか。	パッケージ裏面の記載のみでは、作成したことにはなりません。同封の紙などに必要な内容が網羅されていれば、説明書として扱える可能性もございますが、具体的な説明書の仕様については、ご提案ください。
24	2026/2/17	業務委託仕様書	P4. 10. (2)	10 コールセンター業務 (2) コールセンター業務開設 ②問合せ受付方法について、想定の入電件数、想定の応対時間をご教示いただけますでしょうか。	区では予測しておりません。
25	2026/2/17	業務委託仕様書	P5. 10. (2)	10 コールセンター業務 (2) コールセンター業務開設 ⑥多言語対応について外国語の指定はございますでしょうか。	区では原則として英語、中国語、韓国語に対応することとしております。(使用説明書、トイレガイドブックについても仕様書記載のとおり)
26	2026/2/17	業務委託仕様書	P6. 15	質問番号4が可能であれば、「15 支払方法」についての四半期払いも、携帯トイレの調達ペースに合わせていただくことは可能でしょうか。(例：10月納品したものは12月締め)	四半期ごとの支払金額については、受託者と契約締結前に調整させていただく予定です。(質問7をあわせてご参照ください)
27	2026/2/17	業務委託仕様書	P2. 7. (2)	「携帯トイレに関する規格 Ver. 1.0」の防臭性能に対して、アンモニアよりも嗅覚閾値が低く(少量でも臭いを感じる)、かつ臭いが強烈な便臭に相当するスカトルでの試験結果を代用しても問題ないでしょうか。	「携帯トイレに関する規格 Ver. 1.0」の防臭性能としては、「便袋外部のアンモニアガス濃度が連続的に増加しないこと」としてはありますが、要件を満たす試験結果等の根拠資料がございましたら、ご提案ください。

28	2026/2/17	業務委託仕様書	P2. 7. (2)	<p>日本トイレ研究所「携帯トイレに関する規格 Ver. 1.0」を取得していませんが、災害時のトイレ事情（長期保管や便臭問題）に則した同等以上の性能を有すると考えております。同等品申請をさせていただきたく、その流れや期日などの詳細を教えてください。</p>	<p>第1次審査（書類審査）で提出いただく企画提案書をもとに区の方で同等品以上のものであるかを確認します。そのため、企画提案書等の提出期限までに同等品以上であることを証明する根拠資料を準備ください。</p>
29	2026/2/17	業務委託仕様書	P2. 7. (2)	<p>「携帯トイレに関する規格 Ver. 1.0」の吸収性能に対して、熊本地震において、凝固剤の吸収性能（離水も含む）が劣る商品が多く、問題となったと聞いています。凝固剤の吸水性能として、ゴミ回収が長期できない場合を想定し、長期間保管後も離水せずに凝固が保持されるかの検証が必要だと考えますが、「携帯トイレに関する規格 Ver. 1.0」は3時間、24時間後の吸水性能のみの検証となっています。実状に則しているとは言い難いと考えますが、この評価方法を選んだ理由を教えてください。</p>	<p>ご指摘いただいた熊本地震の事例における長期保管下での離水抑制や便臭抑制の重要性を区でも認識しております。</p> <p>一方で、そのような問題に対処する携帯トイレの性能評価基準はまだ確立途上である中で、短時間～中時間帯における吸収性能を検査し、再現性の高い指標を採用している本規格は事業者間の公平な比較を担保できる基準であると認識しております。</p> <p>また、3種類の携帯トイレを区民に配布し、実際に使ってみる機会を提供することで、家庭での備蓄に繋げていただくことを目的としている本事業を実施するためには、携帯トイレの一定以上の性能を確保しつつ、広範な事業者が参加可能な枠組みにすることで、供給の安定性と配布体制を確保することも重要視しております。</p> <p>以上の点から、この評価方法を採用しております。</p> <p>仕様書の要件は確保しつつ、より性能の高い携帯トイレについてはご提案ください。</p>

30	2026/2/17	業務委託仕様書	P2. 7. (2)	<p>アンモニアは尿の想定だと思われませんが、便臭に相当する臭気成分「スカトール」の方が嗅覚閾値が低い（少量でも臭いを感じる）とされています。また、悪臭防止法で規制対象になっている特定悪臭物質(22物質)の内、4大悪臭(トリメチルアミン、メチルメルカプタン、硫化水素、アンモニア)を例に挙げても、アンモニアと他成分の差は3500倍以上であり、スカトールは26万倍となります。</p> <p>過去の大規模震災に続き、熊本地震でも便臭問題が浮き彫りとなったとの認識ですが、その対象をアンモニアとするにはかなり実状に則しないと考えますが、この評価方法を選んだ理由を教えてください。</p> <p>※参考：臭気成分別嗅覚閾値表（財団法人 日本環境衛生センター測定数値引用）  トリメチルアミン(0.000032ppm)、メチルメルカプタン(0.000070ppm)、硫化水素(0.00041ppm)、アンモニア(1.5ppm)、スカトール(0.0000056ppm)</p>	質問29の回答をご参照ください。
----	-----------	---------	------------	---	------------------

※質問は簡潔、かつ平易な表現とすること